

9. 保険会社およびその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位:億円)

項 目	平成20年度 第3四半期連結累計期間
経 常 収 益	28,133
経 常 利 益	344
当 期 純 剰 余	981

(単位:億円)

項 目	平成20年度 第3四半期連結会計期間末	平成19年度末
総 資 産	238,071	253,149

(2) 連結範囲および持分法の適用に関する事項

連結される子会社および子法人等数 6 社

持分法適用の非連結の子会社および子法人等数 0 社

持分法適用の関連法人等数 0 社

期中における重要な子会社等の異動について

当第3四半期連結累計期間から、ウェルネスケア・ネットワーク株式会社およびMeiji Yasuda Properties UK Limitedを、連結される子会社および子法人等から除外しております。

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	平成20年度 第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日現在)	平成19年度末 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日現在)
	金 額	金 額
(資 産 の 部)		
現 金 及 び 預 貯 金	255,429	352,750
コ ー ル ロ ー ン	329,000	250,000
買 入 金 銭 債 権	322,052	445,898
有 価 証 券	14,792,034	16,519,592
貸 付 金	6,114,795	6,270,008
有 形 固 定 資 産	1,069,313	1,081,881
無 形 固 定 資 産	68,910	67,429
代 理 店 貸	1,286	1,449
再 保 険 貸	1,153	2,771
そ の 他 資 産	394,994	305,162
繰 延 税 金 資 産	457,019	17,049
支 払 承 諾 見 返	15,222	11,616
貸 倒 引 当 金	△14,049	△10,655
資 産 の 部 合 計	23,807,162	25,314,955
(負 債 の 部)		
保 険 契 約 準 備 金	21,954,362	22,248,899
支 払 備 金	135,401	148,918
責 任 準 備 金	21,422,099	21,726,193
社 員 配 当 準 備 金	396,861	373,787
代 理 店 借	18	9
再 保 険 借	1,397	2,691
そ の 他 負 債	561,577	865,342
退 職 給 付 引 当 金	687	609
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	854	777
偶 発 損 失 引 当 金	4,642	4,353
価 格 変 動 準 備 金	130,351	212,804
再評価に係る繰延税金負債	121,549	122,634
支 払 承 諾	15,222	11,616
負 債 の 部 合 計	22,790,664	23,469,739
(純 資 産 の 部)		
基 金	60,000	60,000
基 金 償 却 積 立 金	350,000	350,000
再 評 価 積 立 金	452	452
連 結 剰 余 金	185,669	224,567
基 金 等 合 計	596,122	635,020
その他有価証券評価差額金	356,292	1,132,404
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△7,304	11
土 地 再 評 価 差 額 金	81,448	83,350
為 替 換 算 調 整 勘 定	△13,690	△9,314
評価・換算差額等合計	416,747	1,206,452
少 数 株 主 持 分	3,628	3,743
純 資 産 の 部 合 計	1,016,498	1,845,216
負債及び純資産の部合計	23,807,162	25,314,955

(4) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度第3四半期連結累計期間 〔平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで〕
		金 額
経 常 収 益		2,813,337
保 険 料 等 収 入		1,923,070
資 産 運 用 収 益		439,058
(うち利息及び配当金等収入)	(	359,647)
(うち金銭の信託運用益)	(	5)
(うち売買目的有価証券運用益)	(	0)
(うち有価証券売却益)	(	55,634)
その他の経常収益		451,208
(うち責任準備金戻入額)	(	300,644)
経 常 費 用		2,778,907
保 険 金 等 支 払 金		1,780,941
(うち保険金)	(	638,773)
(うち年金)	(	289,618)
(うち給付金)	(	383,432)
(うち解約返戻金)	(	381,658)
責任準備金等繰入額		868
社員配当金積立利息繰入額		868
資 産 運 用 費 用		545,655
(うち支払利息)	(	3,685)
(うち有価証券売却損)	(	96,298)
(うち有価証券評価損)	(	288,272)
(うち特別勘定資産運用損)	(	134,751)
事業費用		252,498
その他の経常費用		198,942
経 常 利 益		34,429
特 別 利 益		82,728
固定資産等処分益		319
価格変動準備金戻入額		82,408
特 別 損 失		8,577
固定資産等処分損失		4,742
減 損 損 失		3,013
偶発損失引当金繰入額		288
社会厚生事業増進助成金		488
その他の特別損失		44
税金等調整前四半期純剰余		108,580
法人税及び住民税等		10,519
法人税等調整額		189
少数株主利益		109
四 半 期 純 剰 余		98,141

(5) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	平成20年度第3四半期連結累計期間 〔平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで〕
科 目	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純剰余	108,580
減価償却費	17,918
減損損失	3,013
支払備金の増加額	△13,454
責任準備金の増加額	△300,673
社員配当準備金積立利息繰入額	868
貸倒引当金の増加額	3,393
退職給付引当金の増加額	77
役員退職慰労引当金の増加額	77
価格変動準備金の増加額	△82,408
利息及び配当金等収入	△359,647
有価証券関係損益	509,614
支払利息	3,685
有形固定資産関係損益	4,239
その他	△82,711
小 計	△187,426
利息及び配当金等の受取額	393,943
利息の支払額	△5,000
社員配当金の支払額	△116,941
法人税等の支払額	△104,716
営業活動によるキャッシュ・フロー	△20,142
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
預貯金の純増加額	△745
買入金銭債権の取得による支出	△21,500
買入金銭債権の売却・償還による収入	4,797
有価証券の取得による支出	△3,617,470
有価証券の売却・償還による収入	3,571,342
貸付けによる支出	△957,195
貸付金の回収による収入	1,107,742
債券貸借取引受入担保金の増加額	△200,025
II① 小 計	△113,053
(I + II①)	(△133,195)
有形固定資産の取得による支出	△11,382
有形固定資産の売却による収入	845
無形固定資産の取得による支出	△11,321
その他	△1,643
投資活動によるキャッシュ・フロー	△136,554
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
借入れによる収入	3,944
借入金の返済による支出	△3,785
基金利息の支払額	△1,049
その他	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	△961
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,370
V 現金及び現金同等物の増加額	△159,029
VI 現金及び現金同等物期首残高	821,052
VII 連結子会社の減少に伴う現金及び現金同等物の減少額	△725
VIII 現金及び現金同等物四半期連結会計期間末残高	661,298

注記事項

(四半期連結財務諸表の作成方針)

平成 20 年度第 3 四半期連結累計期間	
1.	連結の範囲に関する事項 当第 3 四半期連結累計期間から重要性の観点により、清算手続き中の Meiji Yasuda Properties UK Limited および清算終了したウェルネスケア・ネットワーク株式会社を連結される子会社および子法人等から除外しております。 変更後の連結される子会社および子法人等数は 6 社となります。

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

平成 20 年度第 3 四半期連結会計期間末											
1.	簡便的な会計処理及び四半期特有の会計処理 (1) 親会社の税金費用については、当第 3 四半期連結累計期間を含む会計年度の税引前当期純剰余に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純剰余に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 なお、親会社の法人税等調整額は、法人税及び住民税等に含めて計算しております。 また、親会社の繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前年度末において使用した将来の業績予測およびタックスプランニングに、市場環境の著しい変化およびそれに伴う一時差異等への影響を加味したものを利用する方法によっております。										
2.	親会社の責任準備金には、保険業法施行規則第 6 9 条第 5 項の規定に基づき、平成 8 年 4 月 1 日以前に契約締結した個人年金保険契約について、予定利率 2.75%を用いて保険料積立金を計算したことにより生じた差額を、前年度から 3 年間にわたり追加して積み立てることとしたもの 463,020 百万円が含まれております。このうち当第 3 四半期連結累計期間に積み立てた額は、89,784 百万円であり、当第 3 四半期連結会計期間末における積立所要額の 77.8%まで積み立てております。 また、責任準備金に含まれる危険準備金については、積立限度超過額の取崩しのほか、169,621 百万円の取崩しを行っております。										
3.	社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。 <table> <tr> <td>前連結会計年度末現在高</td><td>373,787 百万円</td></tr> <tr> <td>前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額</td><td>139,107 百万円</td></tr> <tr> <td>当第 3 四半期連結累計期間社員配当金支払額</td><td>116,941 百万円</td></tr> <tr> <td>利息による増加等</td><td>908 百万円</td></tr> <tr> <td>当第 3 四半期連結会計期間末現在高</td><td>396,861 百万円</td></tr> </table>	前連結会計年度末現在高	373,787 百万円	前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額	139,107 百万円	当第 3 四半期連結累計期間社員配当金支払額	116,941 百万円	利息による増加等	908 百万円	当第 3 四半期連結会計期間末現在高	396,861 百万円
前連結会計年度末現在高	373,787 百万円										
前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額	139,107 百万円										
当第 3 四半期連結累計期間社員配当金支払額	116,941 百万円										
利息による増加等	908 百万円										
当第 3 四半期連結会計期間末現在高	396,861 百万円										
4.	担保に供されている資産の額は、有価証券 10,681 百万円であります。										
5.	消費貸借契約により貸し付けている有価証券（現金担保付債券貸借取引による有価証券を含む）の貸借対照表価額は、1,219,959 百万円であります。										
6.	その他負債には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金 100,000 百万円を含んでおります。										

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

平成 20 年度第 3 四半期連結累計期間				
1. 当第 3 四半期累計期間における減損損失に関する事項は、次のとおりであります。				
(1) 資産のグルーピング方法				
保険事業等の用に供している不動産等については、保険事業等全体で 1 つの資産グループとしております。また、保険事業等の用に供していない賃貸不動産等および遊休不動産等については、それぞれの物件ごとに 1 つの資産グループとしております。				
(2) 減損損失の認識に至った経緯				
不動産市況の悪化等により、一部の資産グループに著しい収益性の低下または時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。				
(3) 減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳				
用 途	件 数	減 損 損 失(百万円)		
		土 地	建 物	計
賃貸不動産等	3件	176	390	566
遊休不動産等	39件	1,256	1,190	2,446
合 計	42件	1,433	1,580	3,013
(4) 回収可能価額の算定方法				
回収可能価額は、賃貸不動産等については物件により使用価値または正味売却価額を、遊休不動産等については正味売却価額を適用しております。なお、使用価値については見積乖離リスクを反映させた将来キャッシュ・フローを 2.82% で割り引いて算定しております。また、正味売却価額については不動産鑑定評価基準に基づく鑑定評価額等から処分費用見込額を差し引いた価額、または公示価格等を基準にした評価額等をもとに算定しております。				

注記事項

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

平成 20 年度第 3 四半期連結累計期間	
1. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物は、手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から 3 ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなります。	
2. 現金及び現金同等物の当第 3 四半期連結会計期間末残高と四半期連結貸借対照表上に記載されている科目の金額との関係は次のとおりであります。	
現金及び預貯金	251,881 百万円
コールローン	329,000 百万円
買入金銭債権	79,935 百万円
有価証券	481 百万円
現金及び現金同等物	661,298 百万円

(6) セグメント情報

平成 20 年度第 3 四半期連結累計期間(平成 20 年 4 月 1 日から平成 20 年 12 月 31 日まで)において、当社および連結される子会社および子法人等は、生命保険事業以外に損害保険事業等を営んでいますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しています。